

## 平成 2 1 年度全国学力・学習状況調査の 結果をふまえた指導改善策

### 調査の概要

#### 1. 調査の目的

- (1) 国が、全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、各地域における児童生徒の学力や学習状況をきめ細かく把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。

2. 実施日 平成 2 1 年 4 月 2 1 日 (火)

3. 対 象 小学校 6 年生及び中学校 3 年生

#### 4. 調査内容

学力調査	「知識」	国語 A 算数・数学 A	・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できているようになっていくことが望ましい知識・技能など(主として「知識」に関する問題)を中心とした出題
	「活用」	国語 B 算数・数学 B	・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などにかかわる内容(主として「活用」に関する問題)を中心とした出題
学習状況調査			・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

## 学力調査の結果【小学校】

### 1. 教科に関する調査結果（平均正答率）

	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B
全 国（公立）	69.9	50.5	78.7	54.8
広島県（公立）	72.9	53.8	81.3	56.6
府中市	72.6	53.1	80.7	52.2
上下北小学校	70.9	50.7	81.0	49.0

平均正答率とは、「児童の正答数の平均」÷「設問数」の値を、%で表わしたものです。

### 2. 調査問題の趣旨と内容

区 分	調査問題の趣旨・内容
国 語 A ( 18 問 )	<p>基礎的・基本的な言語活動や言語事項に関する知識・技能が身に付いているかどうかをみる問題。</p> <p>(例) ローマ字で表記された単語を読んだり、ローマ字で書いたりする。 実験報告文の内容に適した小見出しをとらえる。 主人公の行動や心情を描写した文章の一部を読み、表現の工夫をとらえる。 話し合いにおける司会者の進め方の良いところを説明する。</p>
国 語 B ( 10 問 )	<p>基礎的・基本的な言語活動や言語事項に関する知識・技能を活用することができるかどうかをみる問題。</p> <p>(例) 報告文に必要な事柄をメモに整理したり、調べて分かったことを書いたりする。 話し手の立場や意図をとらえたり、自分の立場を明確にして発表したりする。 説明的な文章の一部を読み、筆者の表現の工夫や考えをとらえる。 話の組立てを工夫しながら、図を使って説明する。</p>
算 数 A ( 18 問 )	<p>数量や図形についての基礎的・基本的な知識・技能が身に付いているかどうかをみる問題。</p> <p>(例) 整数、小数、分数の四則計算をする。 長さの見当をつける。 四角形の四つの内角の大きさの和を求める式を書く。 資料を分類整理して、表を用いて表す。</p>
算 数 B ( 14 問 )	<p>数量や図形についての基礎的・基本的な知識・技能を活用することができるかどうかをみる問題。</p> <p>(例) 示された解決方法を理解し、見方を変えた解決方法を考えて記述する。 筋道を立てて考え、条件に合う時刻を選ぶ。 カードの敷き詰め方をかき、きまりを見いだして、例をつくる。 示されたグラフの特徴を理解して割合の大小を判断し、その理由を記述する。</p>

### 3. 調査結果にみられる本校の特徴と課題

#### 【国語】

学習指導要領 の領域	区分	特徴と課題
話すこと 聞くこと	B問題 (活用)	<p>...話し手の立場や意図をとらえて聞くことができる。</p> <p>...自分の立場や意図を明確にして話すことに課題がある。</p> <p>...目的や意図が伝わるように話の組み立てを工夫することに課題がある。</p>
	A問題 (知識)	...文章の内容に合わせて，小見出しを書くことができる。
書くこと	B問題 (活用)	...調べる内容を見通して，必要な事項を整理することに課題がある。
	A問題 (知識)	...段落の内容を相当数の児童が的確にとらえている。
読むこと	B問題 (活用)	...筆者の考えを自分の言葉で書き換えることに課題がある。
	A問題 (知識)	...ひらがなで表記されたものをローマ字で書くことに課題がある。
言語事項	A問題 (知識)	<p>...文の意味のつながりを考えながら，接続語を使って内容を分けて書くことに課題がある。</p>

...相当数の児童ができていない点      ...課題のある点

## 【算数】

学習指導要領 の領域	区分	特徴と課題
数と計算	A問題 (知識)	...基礎的な計算はできている。 ...数直線から数を読みとることに課題がある。
	B問題 (活用)	...整数と小数の加法は相当数の児童ができています。 ...差を概数で見積もることに課題がある。
量と測定	A問題 (知識)	...三角形の面積を求めることができる。 ...90度より大きい角の大きさを分度器で測定することに課題がある。
	B問題 (活用)	...与えられた条件を筋道立てて考え、選択することに課題がある。 ...長方形の板にカードを敷き詰められないと判断する方法を記述することに課題がある。 ...調べた結果を降り返り、決まりを見出し、カードを敷き詰められない例を作ることに課題がある。
図形	A問題 (知識)	...長方形・平行四辺形の定義や性質について理解している児童が多い。
	B問題 (活用)	...示された部分を間接的に調べられる理由を、図形の性質をもとに考えることに課題がある。
数量関係	A問題 (知識)	...百分率を求めることができる。 ...減法と除法の混合した整数の計算に課題がある。
	B問題 (活用)	...基準量と比較量を基にして、割合の大小を判断し、その理由を記述することに課題がある。 ...グラフの特徴を基に数量の変化をとらえることに課題がある。

...相当数の児童ができています点      ...課題のある点

#### 4 . 今後の指導改善策

##### 【国語】

学習指導要領の領域	指導改善策
話すこと・聞くこと	<p>自分の立場や意図を明確にして、目的や意図が伝わるように話の組み立てを工夫して話す力をつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料や数値を根拠にして自分の考えを話したり、資料を提示しながら説明したりする学習を仕組む。</li> </ul> <p>リスタディー、単元テスト・学期末テスト、CRT テストで測定し、未定着な内容を指導する。</p>
言語事項	<p>ローマ字の読み・書きが正しくできるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4年生の学習後もローマ字の宿題を工夫して出す。</li> </ul> <p>接続語が正しく使えるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文の論理を考え、長い文を一文一文に書き分ける学習や、主述に気をつけて一文を複数の内容に分けて書く学習を仕組む。</li> </ul> <p>個別指導学習で定着状況を把握し、繰り返し学習する。単元テスト・学期末テスト、CRT テストで測定し、未定着な内容を指導する。</p>

##### 【算数】

学習指導要領の領域	指導改善策
量と測定	<p>場面から情報を読み取ったり、与えられた条件にそったりして、筋道立てて考える力をつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「問題文から条件を書き出し、分かっていることを整理する。」「答えの根拠をノートに書く。」「自分の考え方を説明する。」などの学習を継続して指導する。</li> </ul> <p>量を測定する方法を考える力をつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>具体物や半具体物を操作させたり、活用させたりし、自分の考えを導き出させる。</li> </ul> <p>単元テスト・学期末テスト、CRT テストで測定し、未定着な内容を個別指導学習で定着させる。</p>
数量関係	<p>グラフから数量の変化をとらえたり、基準量と比較量の両方に着目したりして、割合の大小を判断できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>計算して割合を求めたり、数直線で割合を表したり、グラフなどをかいたりする活動を取り入れて、数量の変化をとらえたり、基準量と比較量の両方で割合の大小が決まることを理解させる。</li> </ul> <p>単元テスト・学期末テスト、CRT テストで測定し、未定着な内容を個別指導学習で定着させる。</p>

## 【学校としての取組み】

### 指導改善策

#### 国語・算数での3分間ドリルの実施

- ・国語では、主述や文章構成をとらえる力をつける。算数では、基礎的な四則計算の定着を図る。国語ではリスタディーの作品で定着度を測定する。算数では、小テストや単元テスト・学期末テストで定着度を測定する。

#### 朝ドリルとがんばり学習の実施（毎朝 8:25～8:40）

- ・国語の漢字，ローマ字学習と算数の未定着内容の定着を図る。がんばり学習では担任外が個別指導を行い，定着を図る。

#### 小テストを実施し定着度を測る。

#### 言語技術の活用

- ・各教科等で言語技術を活用し，自分の考えを論理的に分かりやすく伝えることができる児童の割合を増やす。

#### 児童アンケートを実施し，課題を明確にして取り組む。

#### 授業研究による授業改善

- ・国語では説明文を中心につけたい力を明確にした単元構成を工夫する。
  - ・算数では2学期以降「量と測定」の単元を中心に研究を進める。
- 事後研修で課題を明らかにし，学校全体で取り組む短期目標を設定する。

## 学習状況調査の結果

### 1．学習状況調査（児童質問紙）の結果にみられる本校の傾向

#### 肯定的な回答の割合が、全国平均値よりも高かった項目

- ・毎日朝食を食べている。
- ・早寝・早起きをしている。
- ・家の人と朝食を一緒に食べている。
- ・今住んでいる地域の歴史や自然について関心がある。
- ・今住んでいる地域の行事に参加している。
- ・近所の人に会ったとき，あいさつをしている。
- ・授業では，ノートを丁寧に書いている。

#### 肯定的な回答の割合が、全国平均値よりも低かった項目

- ・テレビやビデオ・DVDを見たり聞いたりしている。  
(3時間以上視聴する児童の割合が高い)
- ・家や図書館で平日に読書をする。

## 2．生活習慣・学習環境などに関する改善のポイント

### 基本的な生活習慣の確立

- ・テレビ等の視聴時間を減らすために、児童アンケートや保護者アンケート・生活調査を実施し、その結果を学級懇談会や保護者全体会で示し、保護者と連携して減少させていく。

### 読書習慣の確立

- ・学校での「朝読」を継続する。週末には学級文庫を持ち帰らせ家庭で読書をする習慣をつける。